

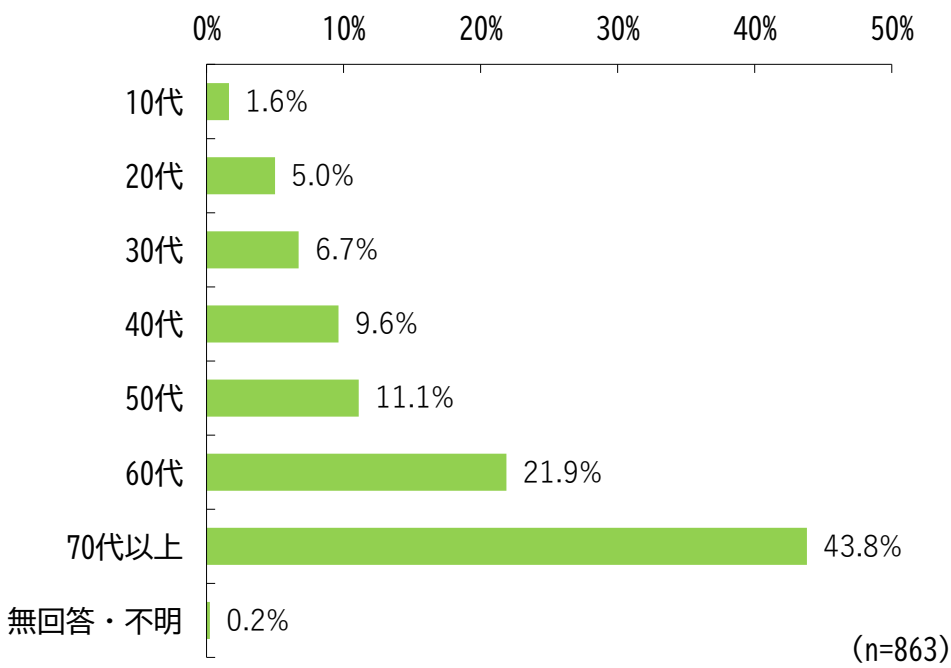
地球温暖化防止に関するアンケート結果【住民】

【対 象】 佐用町内在住の住民 1,500世帯（無作為抽出）
【調査方法】 郵送方式（料金受取人払いの返信用封筒を添えて郵送）またはWEB回答
【調査期間】 2025年10月4日（土）～10月17日（金）
【回収状況】 配布：1,500通 有効回収票：863通（紙：718通、WEB：145通） ⇒ 有効回収率：58%

1.あなたご自身のことについて

問1-1. あなたのご年齢について、あてはまるものを1つ選んでください。

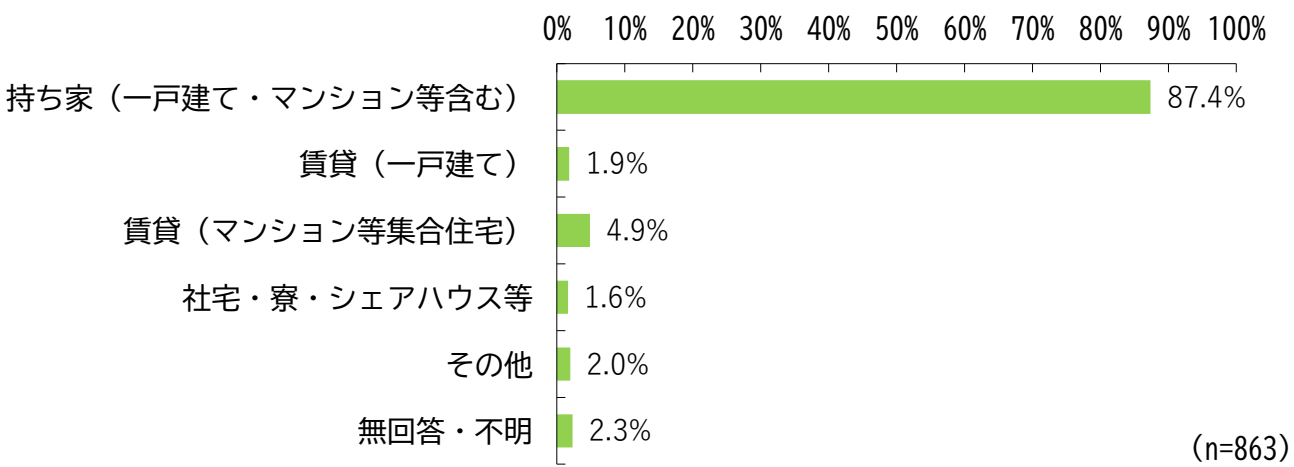
選択肢	回答数
10代	14
20代	43
30代	58
40代	83
50代	96
60代	189
70代以上	378
無回答・不明	2
回収数	863



回答者の年齢は「70代以上」が最も多く43.8%、次いで「60代」が21.9%、「20代以下」は10%未満となっている。

問1-2. あなたの居住形態について、あてはまるものを1つ選んでください。

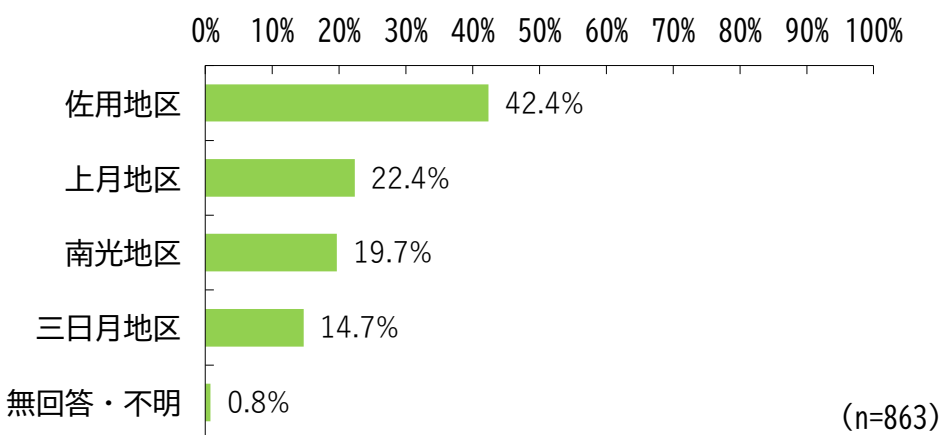
選択肢	回答数
持ち家（一戸建て・マンション等含む）	754
賃貸（一戸建て）	16
賃貸（マンション等集合住宅）	42
社宅・寮・シェアハウス等	14
その他	17
無回答・不明	20
回収数	863



居住形態は「持ち家（一戸建て・マンション等含む）」が最も多く87.4%となっており、全体の約90%を占めている。

問1-3. あなたの居住地区について、あてはまるものを1つ選んでください。

選択肢	回答数
佐用地区	366
上月地区	193
南光地区	170
三日月地区	127
無回答・不明	7
回収数	863

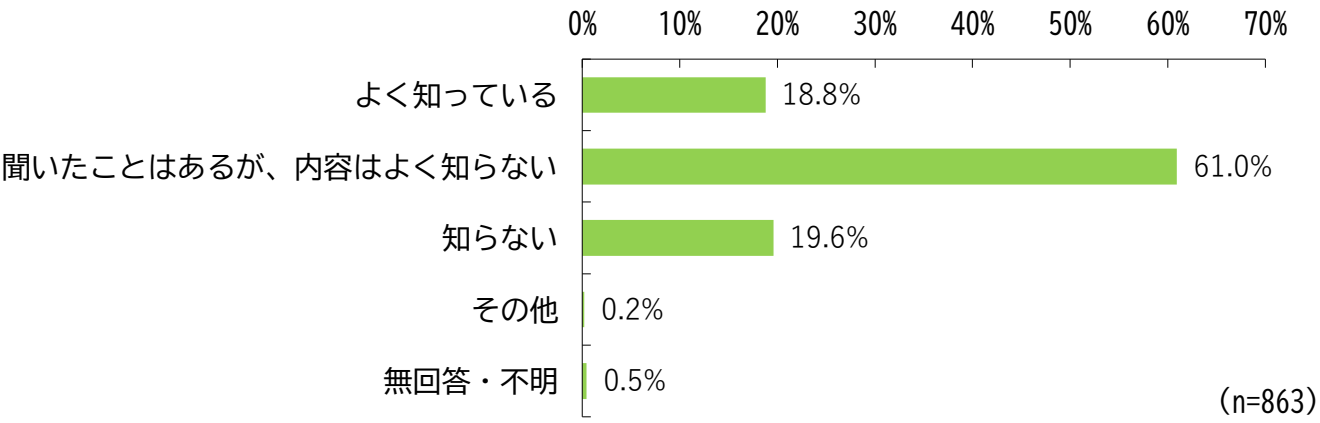


居住地区は「佐用地区」が最も多く42.4%、次いで「上月地区」が22.4%となっている。

2.地球温暖化・カーボンニュートラルに関する認知度・理解度

問2.「カーボンニュートラル」という言葉を知っていますか？あてはまるものを1つ選んでください。

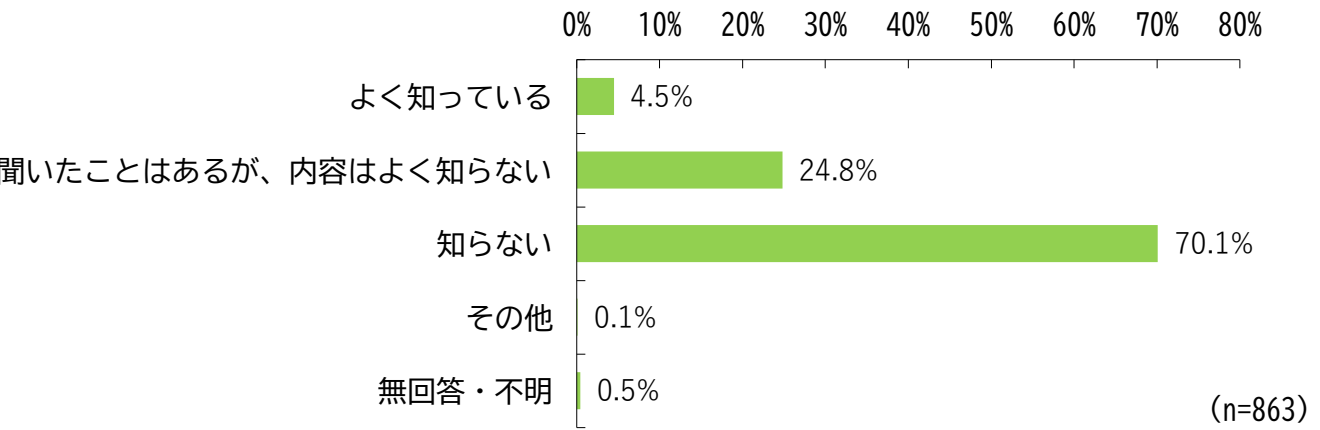
選択肢	回答数
よく知っている	162
聞いたことはあるが、内容はよく知らない	526
知らない	169
その他	2
無回答・不明	4
回収数	863



「カーボンニュートラル」に対する認知度については「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が最も多く61.0%、次いで「知らない」が19.6%となっている。

問3.「デコ活」という言葉を知っていますか？あてはまるものを1つ選んでください。

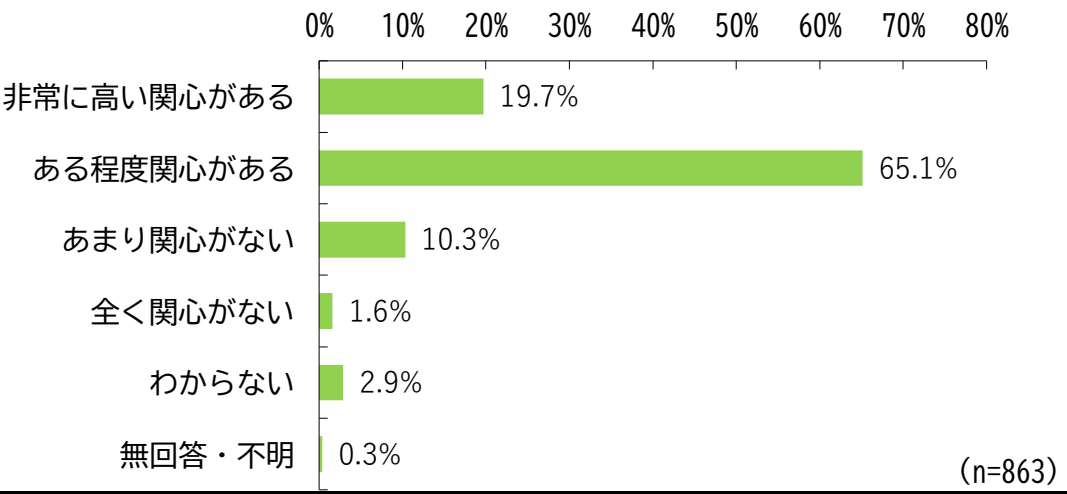
選択肢	回答数
よく知っている	39
聞いたことはあるが、内容はよく知らない	214
知らない	605
その他	1
無回答・不明	4
回収数	863



「デコ活」に対する認知度については「知らない」が最も多く70.1%、次いで「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が24.8%となっている。

問4. 地球温暖化問題について、どの程度関心がありますか？あてはまるものを1つ選んでください。

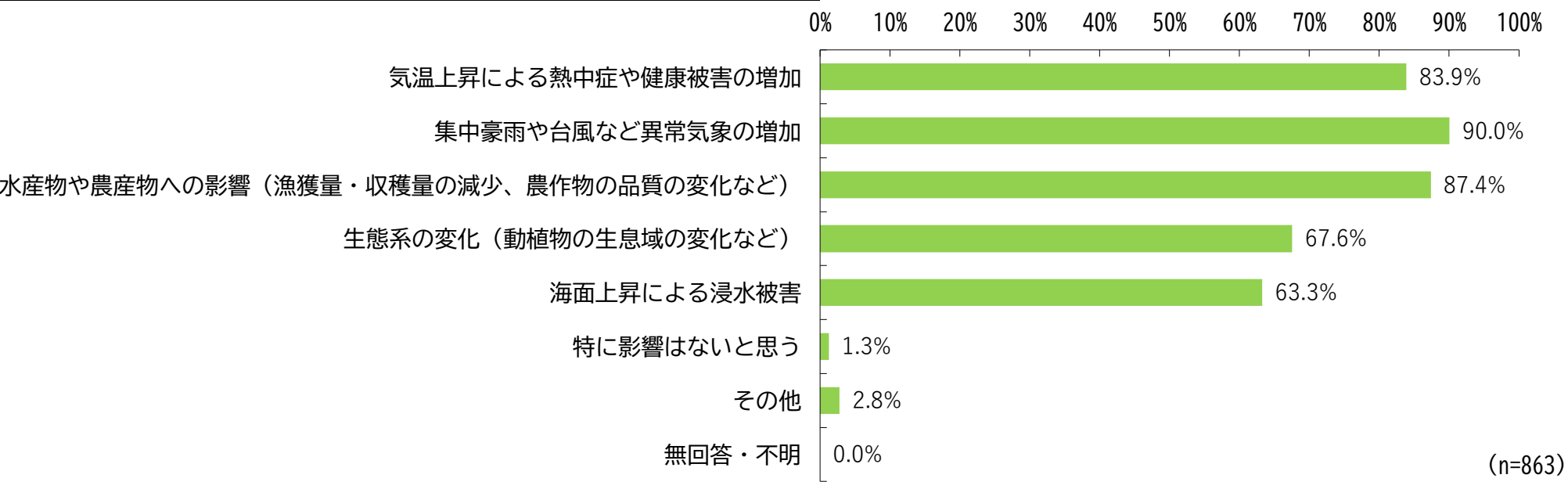
選択肢	回答数
非常に高い関心がある	170
ある程度関心がある	562
あまり関心がない	89
全く関心がない	14
わからない	25
無回答・不明	3
回収数	863



地球温暖化問題への関心については「ある程度関心がある」が最も多く65.1%、次いで「非常に高い関心がある」が19.7%となっている。

問5. 地球温暖化が私たちの生活にどのような影響を与えますか？あてはまるものをすべて選んでください。

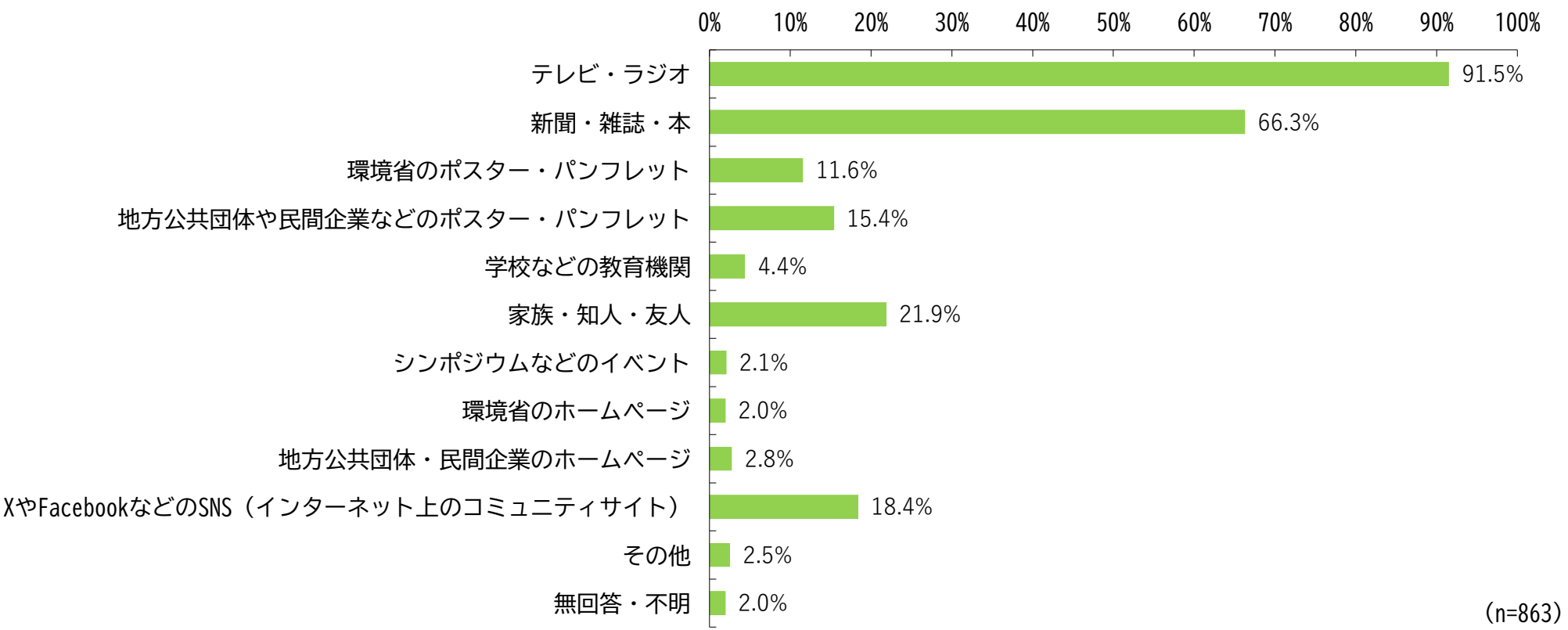
選択肢	回答数
気温上昇による熱中症や健康被害の増加	724
集中豪雨や台風など異常気象の増加	777
水産物や農産物への影響（漁獲量・収穫量の減少、農作物の品質の変化など）	754
生態系の変化（動植物の生息域の変化など）	583
海面上昇による浸水被害	546
特に影響はないと思う	11
その他	24
無回答・不明	0
回収数	863



地球温暖化の生活への影響については「集中豪雨や台風など異常気象の増加」が最も多く90.0%、次いで「水産物や農産物への影響（漁獲量・収穫量の減少、農作物の品質の変化など）」が87.4%となっている。

問6. あなたは、地球温暖化に関する情報を主にどこで知りますか？あてはまるものを3つ選んでください。

選択肢	回答数
テレビ・ラジオ	790
新聞・雑誌・本	572
環境省のポスター・パンフレット	100
地方公共団体や民間企業などのポスター・パンフレット	133
学校などの教育機関	38
家族・知人・友人	189
シンポジウムなどのイベント	18
環境省のホームページ	17
地方公共団体・民間企業のホームページ	24
XやFacebookなどのSNS（インターネット上のコミュニティサイト）	159
その他	22
無回答・不明	17
回収数	863

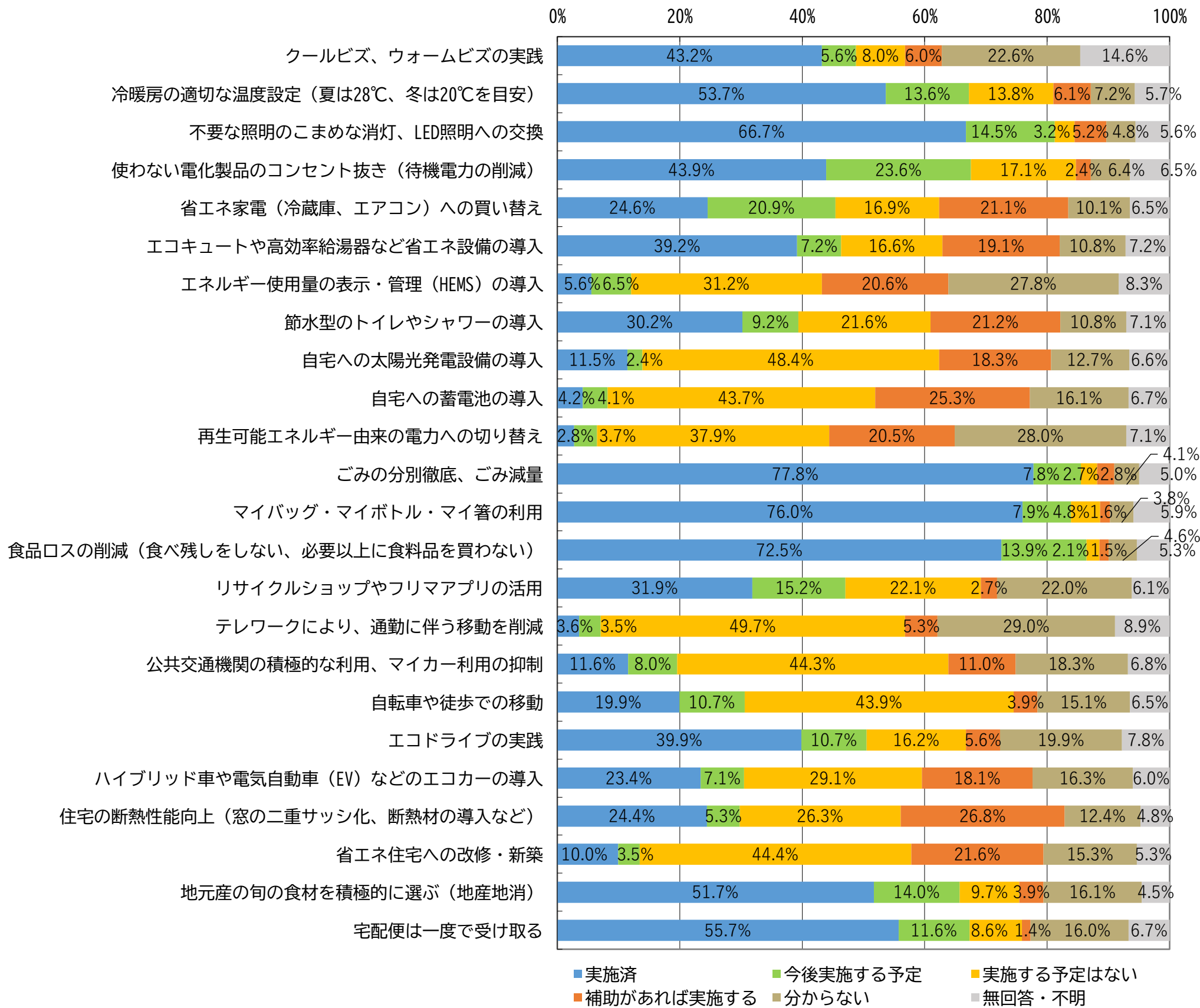


地球温暖化に関する情報を知る媒体については「テレビ・ラジオ」が最も多く91.5%、次いで「新聞・雑誌・本」が66.3%となっている。また、「その他」として「ネットニュース」「YouTube」等の回答があった。

3. 日常生活での取組状況

問7. あなたの日常生活で、地球温暖化対策として取り組んでいることはありますか？各項目ごとにあてはまるものを1つ選んでください。

項 目		回答数						
		実施済	今後実施する予定	実施する予定はない	補助があれば実施する	分からない	無回答・不明	回答計
省エネ行動	クールビズ、ウォームビズの実践	373	48	69	52	195	126	863
	冷暖房の適切な温度設定（夏は28℃、冬は20℃を目安）	463	117	119	53	62	49	863
	不要な照明のこまめな消灯、LED照明への交換	576	125	28	45	41	48	863
	使わない電化製品のコンセント抜き（待機電力の削減）	379	204	148	21	55	56	863
	省エネ家電（冷蔵庫、エアコン）への買い替え	212	180	146	182	87	56	863
	エコキュートや高効率給湯器など省エネ設備の導入	338	62	143	165	93	62	863
	エネルギー使用量の表示・管理（HEMS）の導入	48	56	269	178	240	72	863
	節水型のトイレやシャワーの導入	261	79	186	183	93	61	863
再生可能エネルギー	自宅への太陽光発電設備の導入	99	21	418	158	110	57	863
	自宅への蓄電池の導入	36	35	377	218	139	58	863
	再生可能エネルギー由来の電力への切り替え	24	32	327	177	242	61	863
リサイクル・削減	ごみの分別徹底、ごみ減量	671	67	23	24	35	43	863
	マイバッグ・マイボトル・マイ箸の利用	656	68	41	14	33	51	863
	食品ロスの削減（食べ残しをしない、必要以上に食料品を買わない）	626	120	18	13	40	46	863
	リサイクルショップやフリマアプリの活用	275	131	191	23	190	53	863
移動	テレワークにより、通勤に伴う移動を削減	31	30	429	46	250	77	863
	公共交通機関の積極的な利用、マイカー利用の抑制	100	69	382	95	158	59	863
	自転車や徒歩での移動	172	92	379	34	130	56	863
	エコドライブの実践	344	92	140	48	172	67	863
	ハイブリッド車や電気自動車（EV）などのエコカーの導入	202	61	251	156	141	52	863
住まい	住宅の断熱性能向上（窓の二重サッシ化、断熱材の導入など）	211	46	227	231	107	41	863
	省エネ住宅への改修・新築	86	30	383	186	132	46	863
その他	地元産の旬の食材を積極的に選ぶ（地産地消）	446	121	84	34	139	39	863
	宅配便は一度で受け取る	481	100	74	12	138	58	863
合計		7,110	1986	4852	2348	3022	1394	863



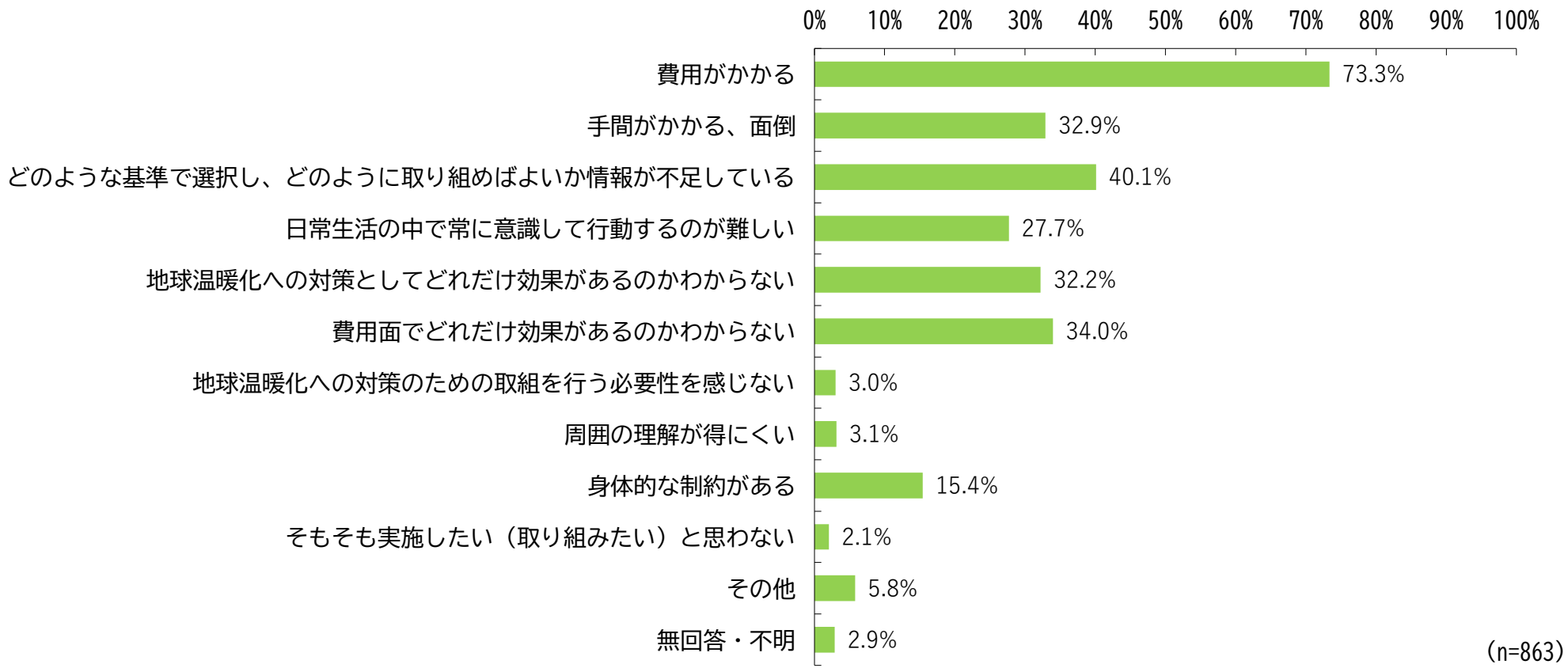
(n=863)

地球温暖化対策への取り組み状況について、実施済の内容としては「ごみの分別徹底、ごみ減量」が最も多く、今後実施する予定の内容として「使わない電化製品のコンセント抜き（待機電力の削減）」、実施する予定はない内容として「テレワークにより、通勤に伴う移動を削減」、補助があれば実施する内容として「住宅の断熱性能向上（窓の二重サッシ化、断熱材の導入など）」が最も多い割合となっている。

また、その他の取り組み内容として「野菜等の自家栽培」「薪ストーブの利用」「太陽熱温水器の利用」「プラごみの資源化」「不要なダイレクトメールの受取拒否」等の回答があった。

問8. 問7での行動を実行する上で、特に課題（取組を阻害する要因）だと感じることは何ですか？あてはまるものを3つ選んでください。

選択肢	回答数
費用がかかる	633
手間がかかる、面倒	284
どのような基準で選択し、どのように取り組めばよいか情報が不足している	346
日常生活の中で常に意識して行動するのが難しい	239
地球温暖化への対策としてどれだけ効果があるのかわからない	278
費用面でどれだけ効果があるのかわからない	293
地球温暖化への対策のための取組を行う必要性を感じない	26
周囲の理解が得にくい	27
身体的な制約がある	133
そもそも実施したい（取り組みたい）と思わない	18
その他	50
無回答・不明	25
回収数	863

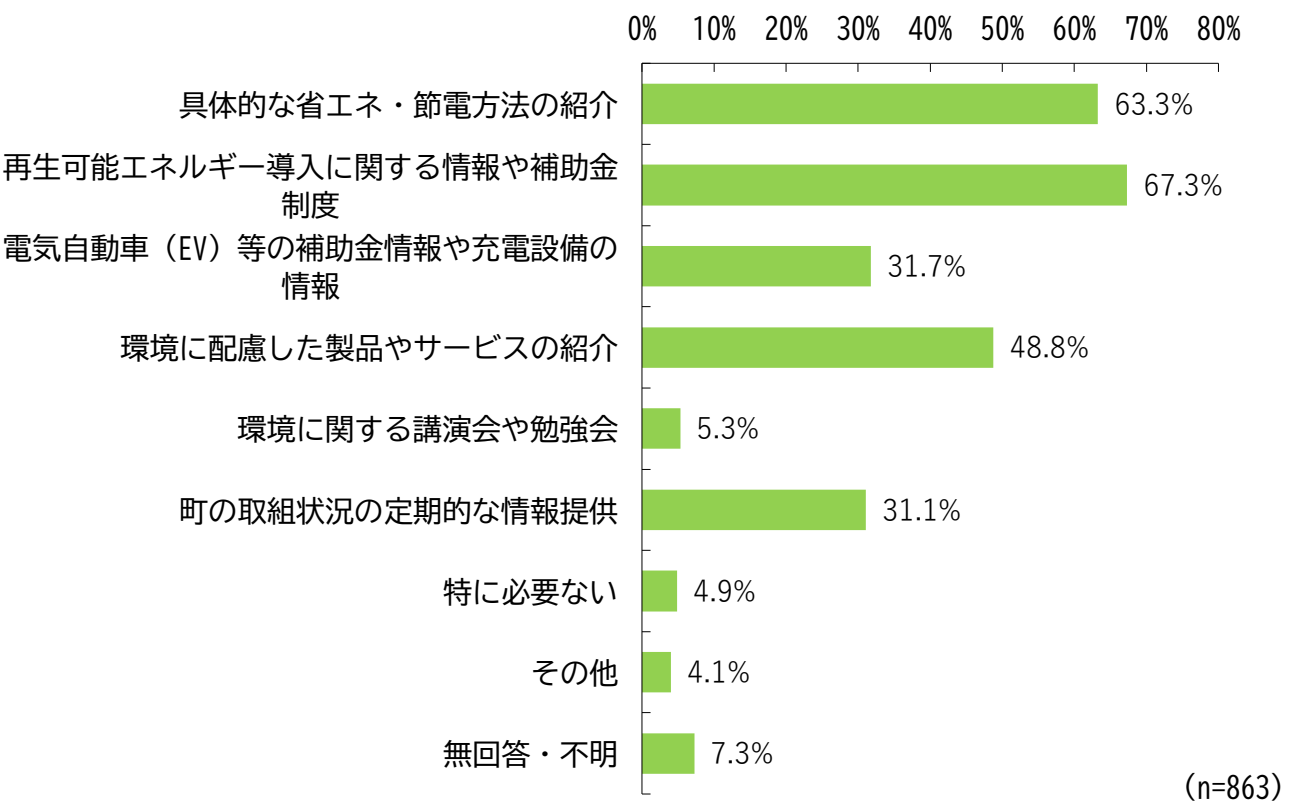


地球温暖化対策を実行する上での課題については「費用がかかる」が最も多く73.3%、次いで「どのような基準で選択し、どのように取り組めばよいか情報が不足している」が40.1%となっている。

また、「その他」として「高齢のため難しい」「賃貸・集合住宅のため不可能」「地域的にマイカーの利用が必須」「公共交通機関の不足」等の回答があった。

問9. 地球温暖化対策を進める上で、どのような情報や支援があれば取り組みやすくなりますか？あてはまるものを3つ選んでください。

選択肢	回答数
具体的な省エネ・節電方法の紹介	546
再生可能エネルギー導入に関する情報や補助金制度	581
電気自動車（EV）等の補助金情報や充電設備の情報	274
環境に配慮した製品やサービスの紹介	421
環境に関する講演会や勉強会	46
町の取組状況の定期的な情報提供	268
特に必要ない	42
その他	35
無回答・不明	63
回収数	863



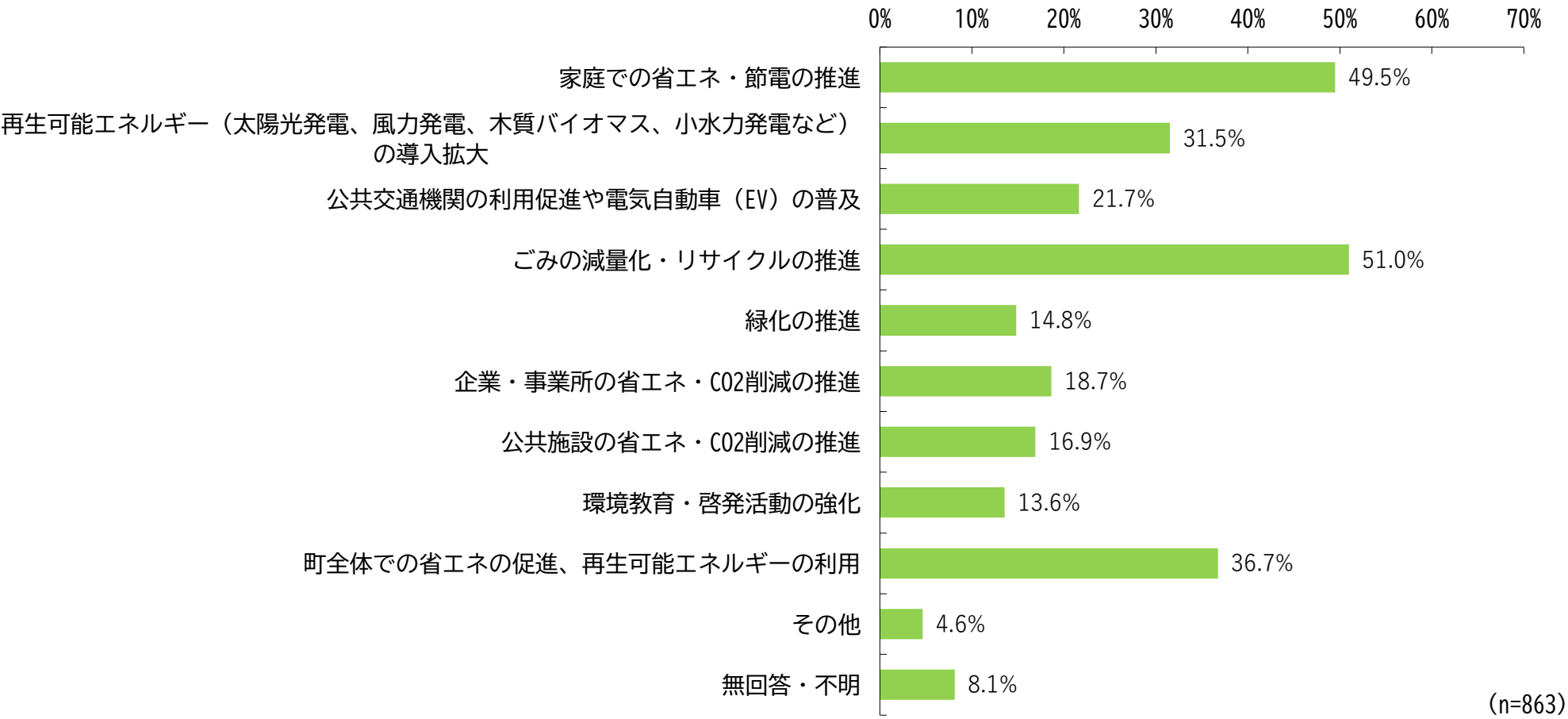
地球温暖化対策に取り組む上で必要な情報や支援については「再生可能エネルギー導入に関する情報や補助金制度」が最も多く67.3%、次いで「具体的な省エネ・節電方法の紹介」が63.3%となっている。

また、「その他」として「全額補助金」「地区ごとの環境活動の啓発」「温暖化というキーワードに縛られない取り組み」「ごみの分別・リサイクル方法や場所の情報」「自治体ホームページでの情報共有」等の回答があった。

4. 佐用町のカーボンニュートラルへの取り組みの期待について

問10. 佐用町がカーボンニュートラルを達成するために、特に力を入れるべきだと思う分野は何ですか？あてはまるものを3つ選んでください。

選択肢	回答数
家庭での省エネ・節電の推進	427
再生可能エネルギー（太陽光発電、風力発電、木質バイオマス、小水力発電など）の導入拡大	272
公共交通機関の利用促進や電気自動車（EV）の普及	187
ごみの減量化・リサイクルの推進	440
緑化の推進	128
企業・事業所の省エネ・CO2削減の推進	161
公共施設の省エネ・CO2削減の推進	146
環境教育・啓発活動の強化	117
町全体での省エネの促進、再生可能エネルギーの利用	317
その他	40
無回答・不明	70
回収数	863



佐用町がカーボンニュートラル達成のために特に力を入れるべき分野については「ごみの減量化・リサイクルの推進」が最も多く51.0%、次いで「家庭での省エネ・節電の推進」が49.5%となっている。
また、「その他」として「公共交通機関の充実」「補助金交付」「森林再生・田畑の正常化」「農家支援」「広報等による町民への情報発信」「条例による野焼き規制」等の回答があった。

5. 佐用町へのご要望・ご意見について

問11. 佐用町が地球温暖化対策やカーボンニュートラルを推進するにあたり、町に期待することやご要望、ご意見があれば自由にご記入ください。

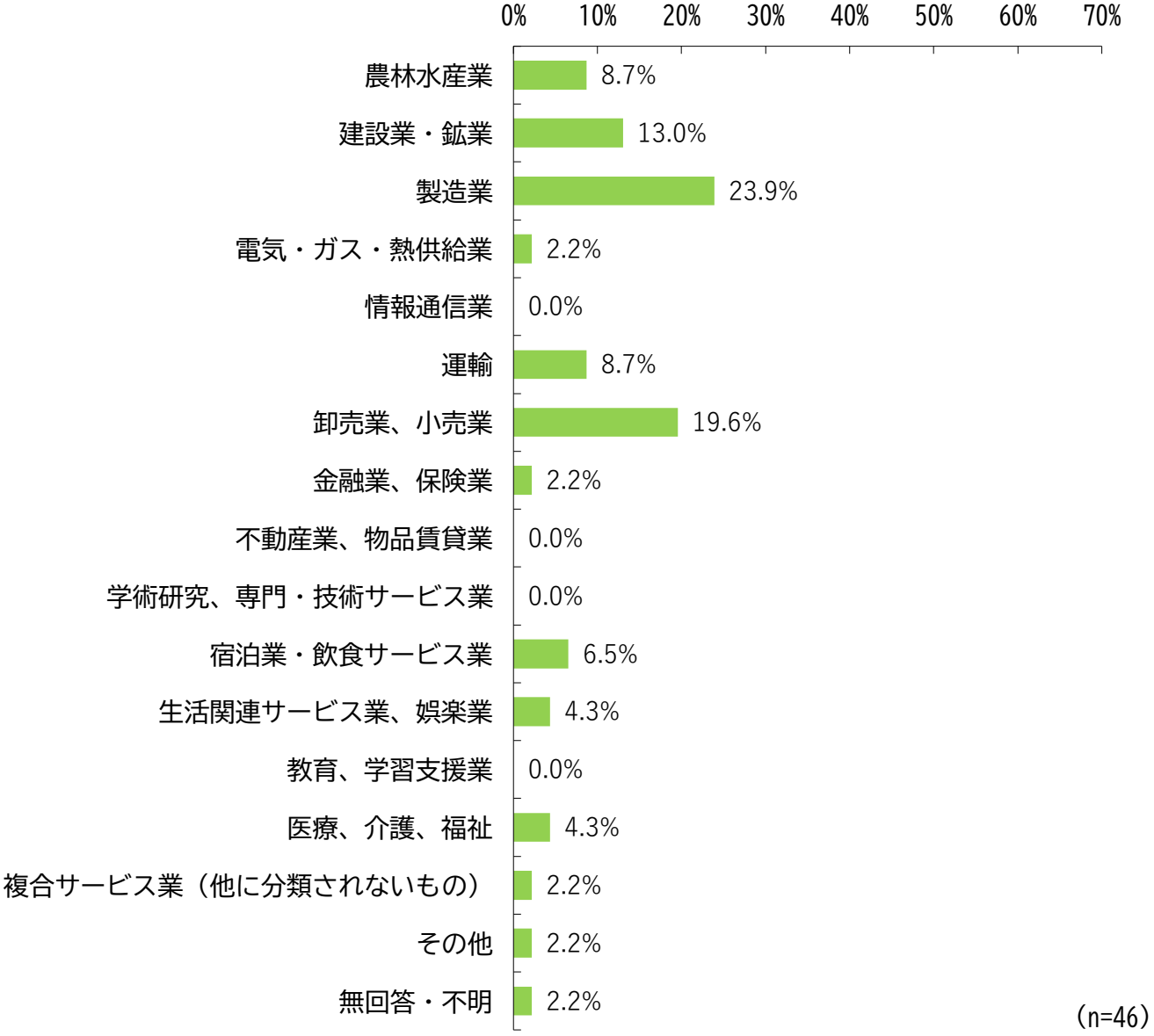
地球温暖化防止に関するアンケート結果【事業者】

【対象】 佐用町内に事業所を有する 100社（無作為抽出）
【調査方法】 郵送方式（料金受取人払いの返信用封筒を添えて郵送）またはWEB回答
【調査期間】 2025年10月4日（土）～10月17日（金）
【回収状況】 配布：100通 有効回収票：46通（紙：39通、WEB：7通） ⇒ 有効回収率：46%

1. 貴社の基本情報について

問1. 貴社の主な事業内容について、あてはまるものを1つ選んでください。

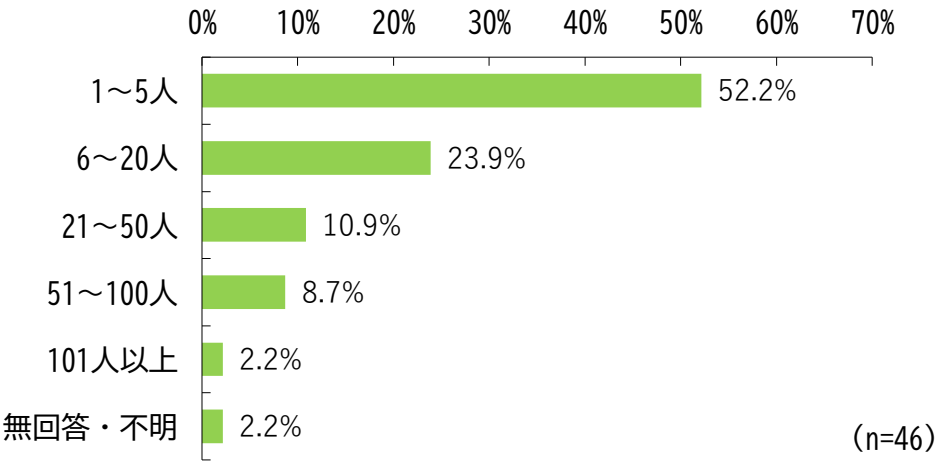
選択肢	回答数
農林水産業	4
建設業・鉱業	6
製造業	11
電気・ガス・熱供給業	1
情報通信業	0
運輸	4
卸売業、小売業	9
金融業、保険業	1
不動産業、物品賃貸業	0
学術研究、専門・技術サービス業	0
宿泊業・飲食サービス業	3
生活関連サービス業、娯楽業	2
教育、学習支援業	0
医療、介護、福祉	2
複合サービス業（他に分類されないもの）	1
その他	1
無回答・不明	1
回収数	46



回答者の主な事業内容は「製造業」が最も多く23.9%、次いで「卸売業、小売業」が19.6%となっている。

問2. 町内事業所の従業員数について、あてはまるものを1つ選んでください。

選択肢	回答数
1～5人	24
6～20人	11
21～50人	5
51～100人	4
101人以上	1
無回答・不明	1
回収数	46

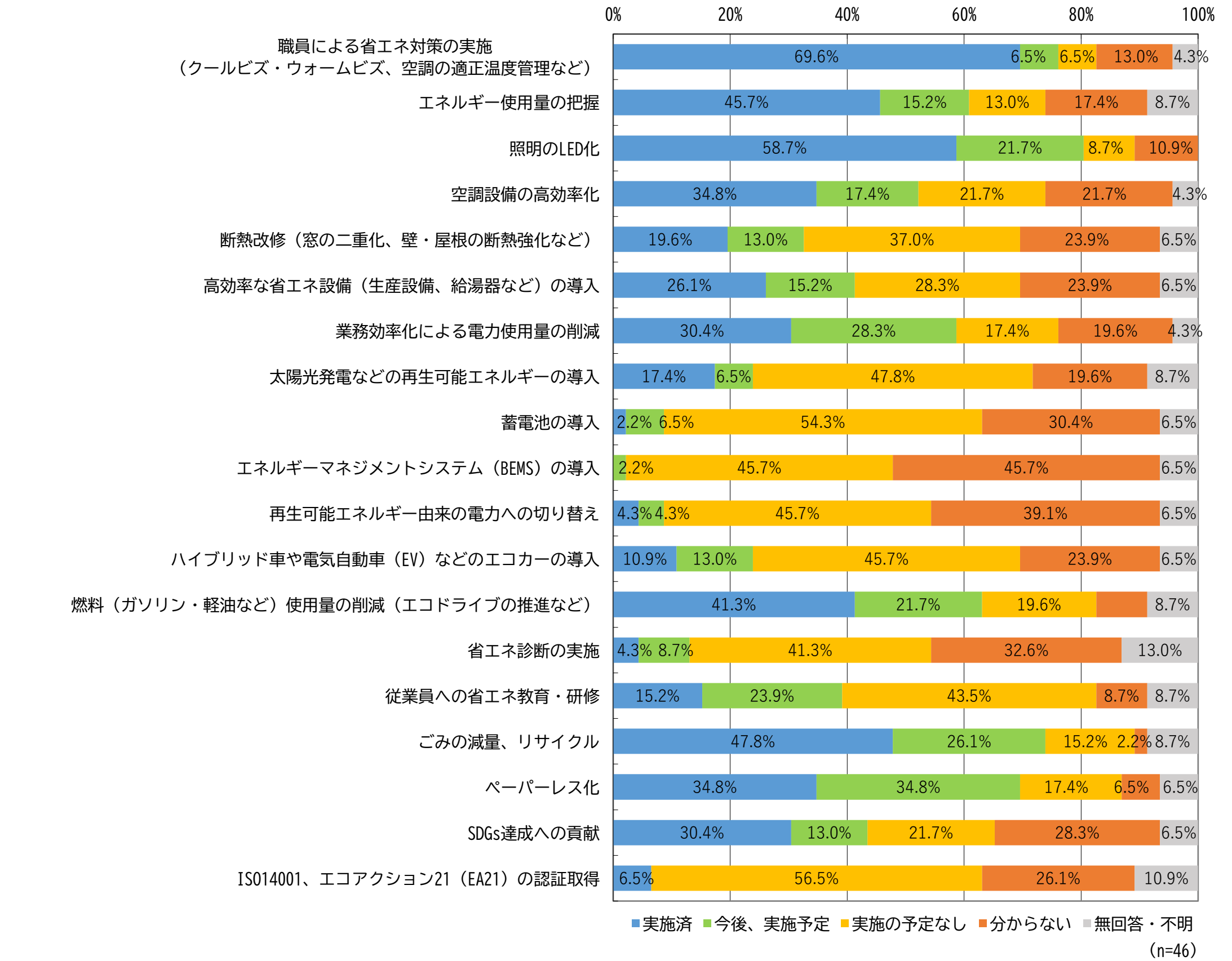


町内事業所の従業員数は「1～5人」が最も多く52.2%で、次いで「6～20人」が23.9%となっている。

2.地球温暖化対策への取り組み状況について

問3. 現在、どのような地球温暖化対策に取り組んでいますか？各項目ごとにあてはまるものを1つ選んでください。

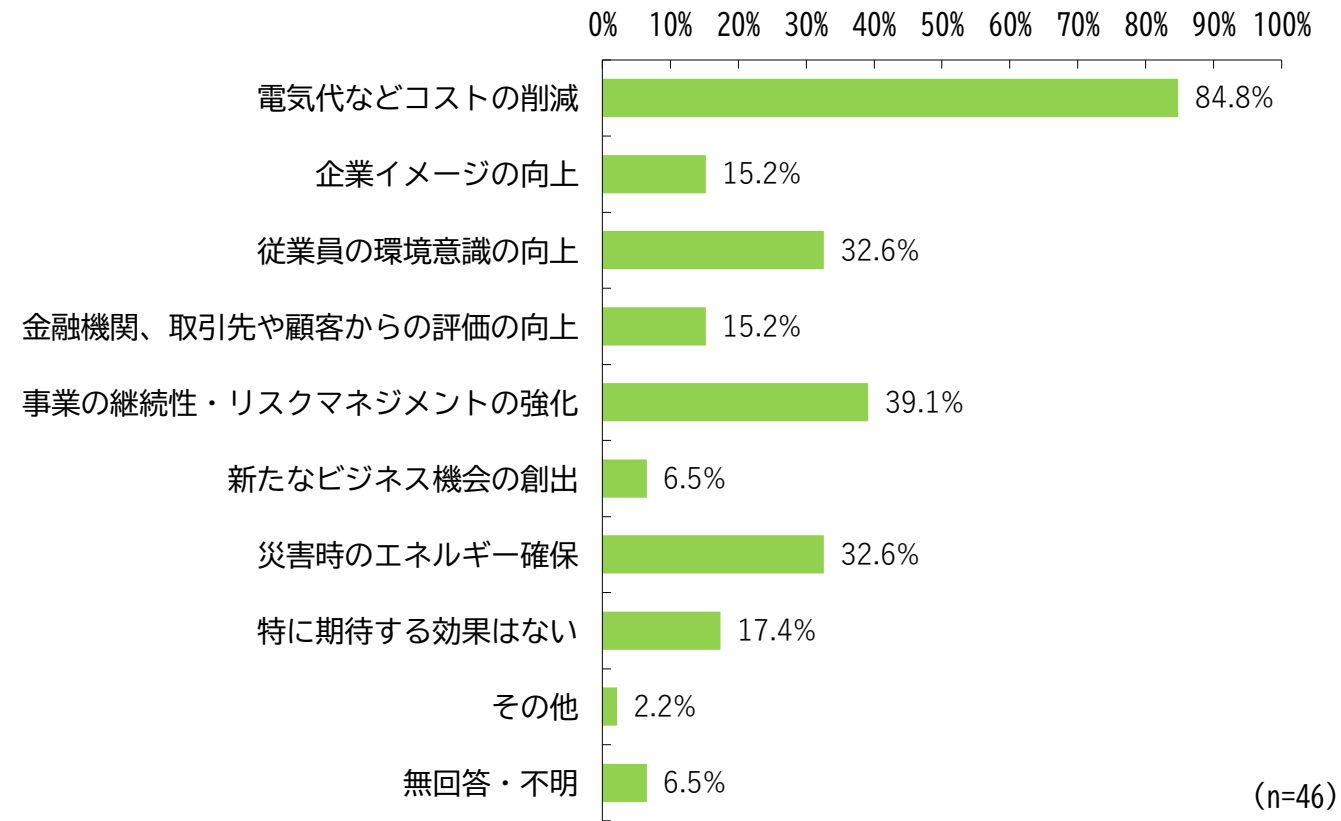
項 目	回答数					
	実施済	今後、実施予定	実施の予定なし	分からない	無回答・不明	回答計
職員による省エネ対策の実施（クールビズ・ウォームビズ、空調の適正温度管理など）	32	3	3	6	2	46
エネルギー使用量の把握	21	7	6	8	4	46
照明のLED化	27	10	4	5	0	46
空調設備の高効率化	16	8	10	10	2	46
断熱改修（窓の二重化、壁・屋根の断熱強化など）	9	6	17	11	3	46
高効率な省エネ設備（生産設備、給湯器など）の導入	12	7	13	11	3	46
業務効率化による電力使用量の削減	14	13	8	9	2	46
太陽光発電などの再生可能エネルギーの導入	8	3	22	9	4	46
蓄電池の導入	1	3	25	14	3	46
エネルギーマネジメントシステム（BEMS）の導入	0	1	21	21	3	46
再生可能エネルギー由来の電力への切り替え	2	2	21	18	3	46
ハイブリッド車や電気自動車（EV）などのエコカーの導入	5	6	21	11	3	46
燃料（ガソリン・軽油など）使用量の削減（エコドライブの推進など）	19	10	9	4	4	46
省エネ診断の実施	2	4	19	15	6	46
従業員への省エネ教育・研修	7	11	20	4	4	46
ごみの減量、リサイクル	22	12	7	1	4	46
ペーパーレス化	16	16	8	3	3	46
SDGs達成への貢献	14	6	10	13	3	46
ISO14001、エコアクション21（EA21）の認証取得	3	0	26	12	5	46
合計	230	128	270	185	61	46



地球温暖化対策への取り組み状況について、実施済の内容としては「職員による省エネ対策の実施（クールビズ・ウォームビズ、空調の適正温度管理など）」が最も多く、今後、実施予定の内容として「ペーパーレス化」、実施の予定がない内容として「ISO14001、エコアクション21（EA21）の認証取得」が最も多い割合となっている。また、その他の取り組み内容として「カーボンオフセットLPガスの販売」等の回答があった。

問4. 地球温暖化対策に取り組むことで、どのような効果を期待していますか？あてはまるものを3つ選んでください。

選択肢	回答数
電気代などコストの削減	39
企業イメージの向上	7
従業員の環境意識の向上	15
金融機関、取引先や顧客からの評価の向上	7
事業の継続性・リスクマネジメントの強化	18
新たなビジネス機会の創出	3
災害時のエネルギー確保	15
特に期待する効果はない	8
その他	1
無回答・不明	3
回収数	46

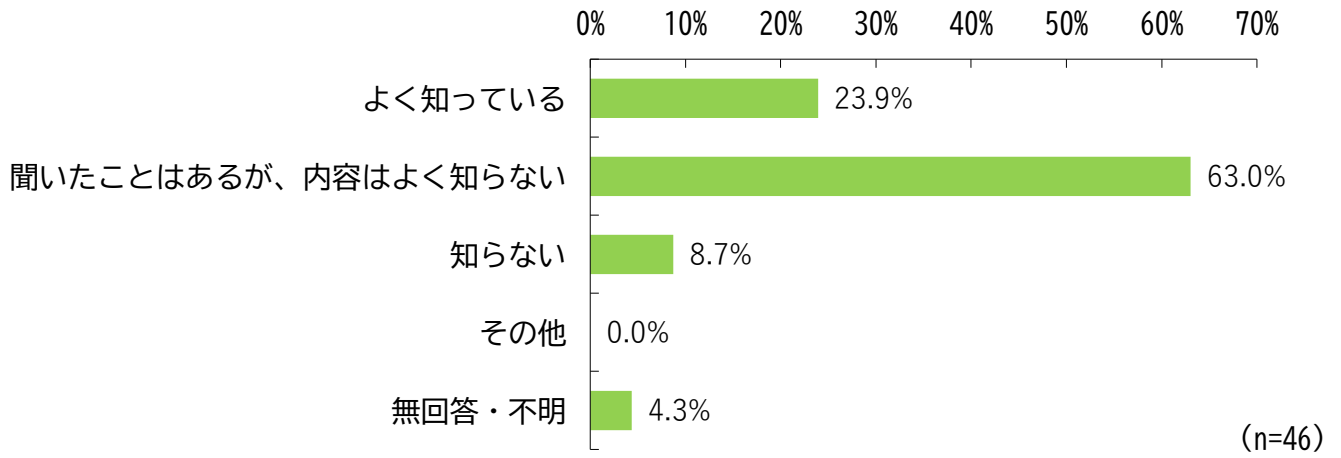


地球温暖化対策に期待する効果については「電気代などコストの削減」が最も多く84.8%、次いで「事業の継続性・リスクマネジメントの強化」が39.1%となっている。

3. 2050年カーボンニュートラルへの認識と課題について

問5. 「2050年カーボンニュートラル」という目標をご存じですか？(温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする目標です) 1つ選んでください。

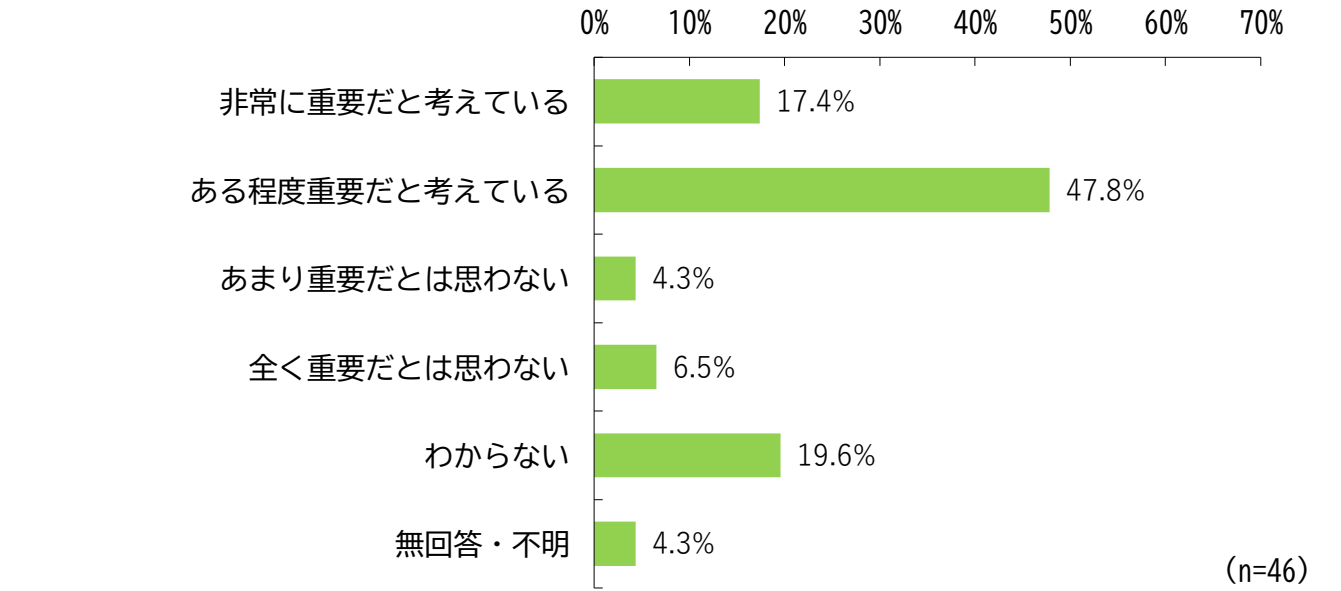
選択肢	回答数
よく知っている	11
聞いたことはあるが、内容はよく知らない	29
知らない	4
その他	0
無回答・不明	2
回収数	46



「2050年カーボンニュートラル」の認知度については「聞いたことはあるが、内容はよく知らない」が最も多く63.0%、次いで「よく知っている」が23.9%となっており、宣言自体は全体の約90%に認知されている状況である。

問6. 貴社にとって、2050年カーボンニュートラルの達成は、どのような意味を持つと思いますか？あてはまるものを1つ選んでください。

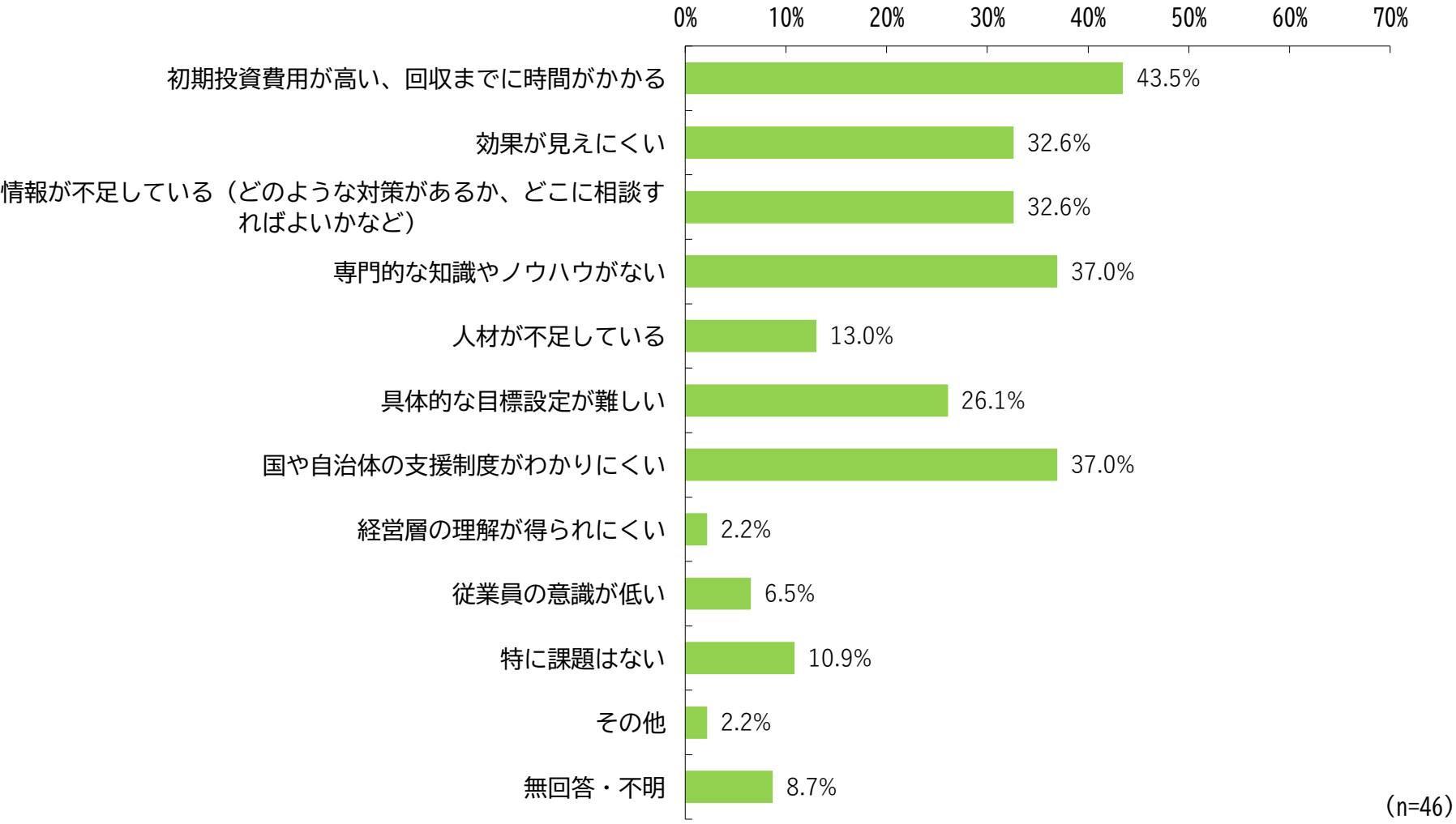
選択肢	回答数
非常に重要だと考えている	8
ある程度重要だと考えている	22
あまり重要だとは思わない	2
全く重要だとは思わない	3
わからない	9
無回答・不明	2
回収数	46



「2050年カーボンニュートラル」達成の重要度については「ある程度重要だと考えている」が最も多く47.8%、次いで「わからない」が19.6%、「非常に重要だと考えている」が17.4%となっている。

問7. 貴社が地球温暖化対策やカーボンニュートラルに取り組む上での課題は何ですか?あてはまるものをすべて選んでください。

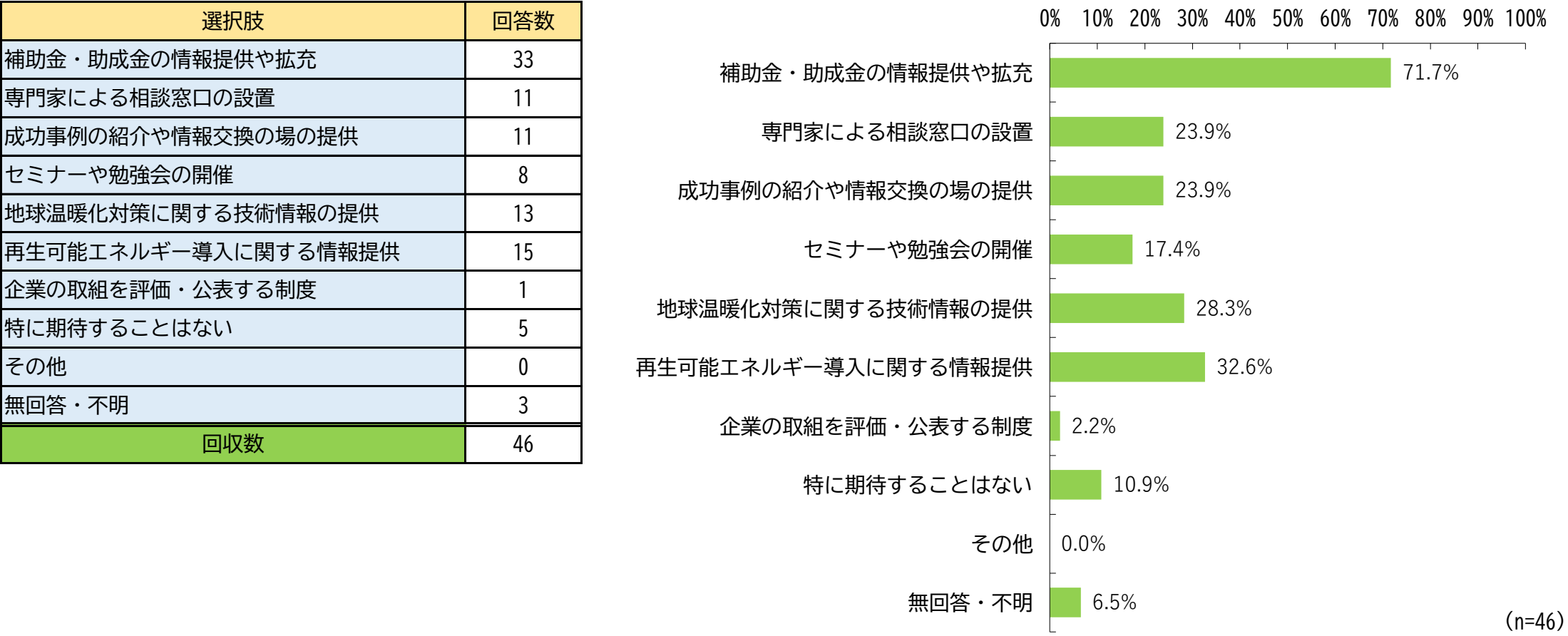
選択肢	回答数
初期投資費用が高い、回収までに時間がかかる	20
効果が見えにくい	15
情報が不足している（どのような対策があるか、どこに相談すればよいかなど）	15
専門的な知識やノウハウがない	17
人材が不足している	6
具体的な目標設定が難しい	12
国や自治体の支援制度がわかりにくい	17
経営層の理解が得られにくい	1
従業員の意識が低い	3
特に課題はない	5
その他	1
無回答・不明	4
回収数	46



地球温暖化対策やカーボンニュートラルに取り組む上での課題については「初期投資費用が高い、回収までに時間がかかる」が最も多く43.5%、次いで「専門的な知識やノウハウがない」「国や自治体の支援制度がわかりにくい」が37.0%となっている。

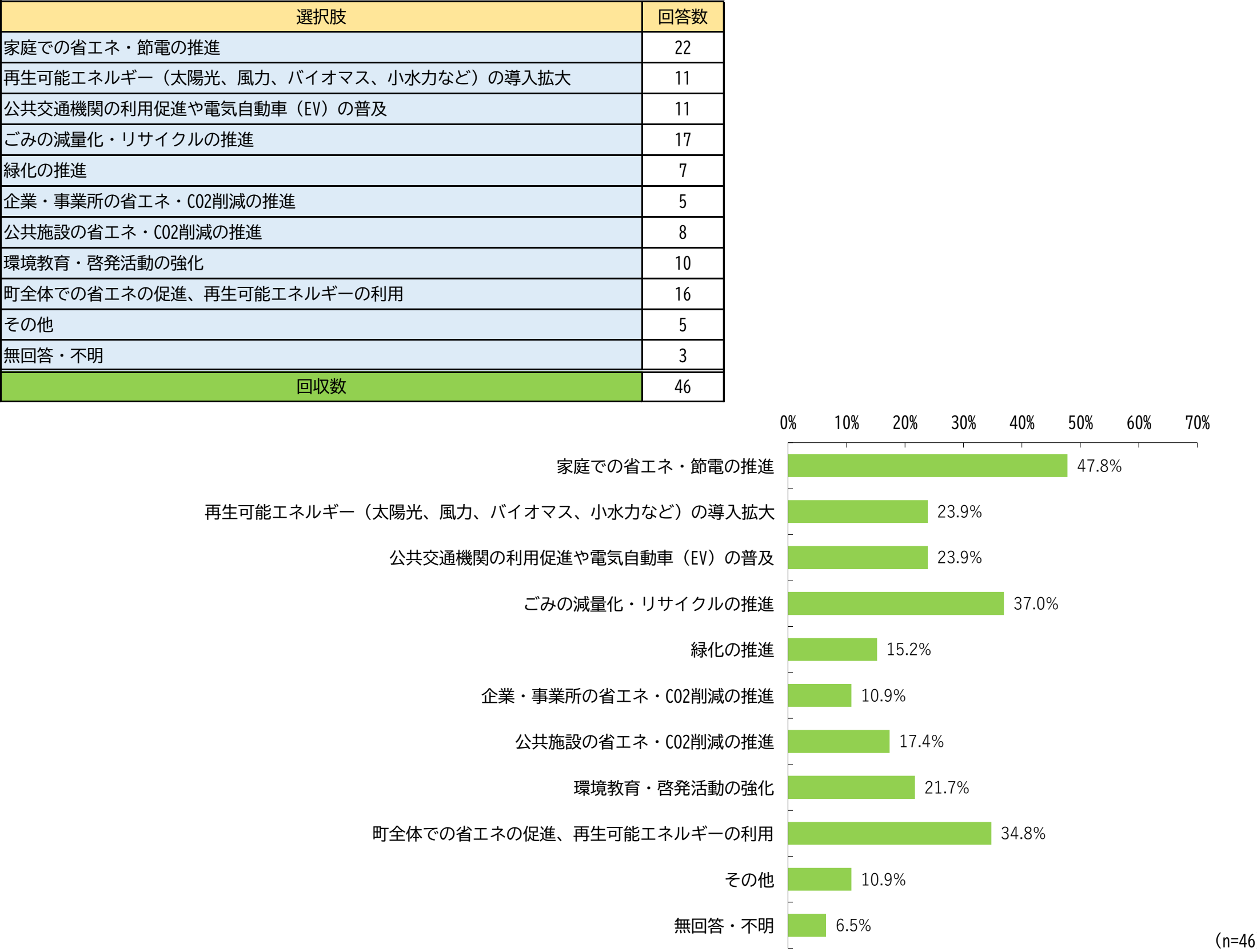
4. 佐用町への期待について

問8. 佐用町に、地球温暖化対策やカーボンニュートラル推進のために、どのような支援や情報提供を期待しますか？あてはまるものをすべて選んでください。



地球温暖化対策やカーボンニュートラル推進のために佐用町に期待する支援・情報提供については「補助金・助成金の情報提供や拡充」が最も多く71.7%、次いで「再生可能エネルギー導入に関する情報提供」が32.6%となっている。

問9. 佐用町がカーボンニュートラルを達成するために、特に力を入れるべきだと思う分野は何ですか？あてはまるものをすべて選んでください。



佐用町がカーボンニュートラル達成のために特に力を入れるべき分野については「家庭での省エネ・節電の推進」が最も多く47.8%、次いで「ごみの減量化・リサイクルの推進」が37.0%、「町全体での省エネの促進、再生可能エネルギーの利用」が34.8%となっている。また、「その他」として「費用対効果の見える化」「広葉樹林の自生化」「野生動物の住環境改善」等の回答があった。

5. 地球温暖化対策やカーボンニュートラルに関するご意見・ご提案

問10. 地球温暖化対策やカーボンニュートラルに関して、佐用町において事業者として、何かご意見・ご提案があればご自由にご入力ください。